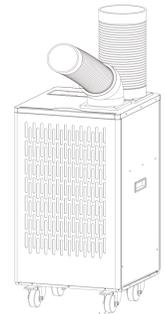


スターディスポットクーラーPR/自動首振り PSC-30NDJ
 スターディスポットクーラーPR PSC-30ND

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しく使っていただくため、ご使用になる前にはこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。尚、安全のために、警告や注意・禁止事項は必ずお守り下さい。お読みになった後は、必要な時に再読出来るように大切に保管して下さい。



この商品は日本国内専用です。

安全上のご注意

本機を正しく安全にお使いいただくために、つぎの事柄を必ずお守り下さい。絵表示についての

この取扱説明書および製品への表示には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やご使用になられる方々の健康や財産への被害を発生させないための、いろいろな絵表示をしております。内容をよくお読みください。

警告 この表示を無視して誤った取組をする人が発生した場合、人身の被害を負う可能性があります。絵表示の内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取組をする人が発生した場合、人身の被害を負う可能性があります。絵表示の内容を示しています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

⚠ 記号は注意内容	⚠ 高温注意
🚫 記号は禁止内容	⚠ 発火注意
❗ 記号は指示内容	⚠ 破裂注意
📖 取扱説明書	🚫 一般的な禁止
🚫 一般的な禁止	🚫 分解禁止
🚫 一般的な指示	🚫 接触禁止
🚫 電源プラグを抜く	🚫 巻き込まれ注意

注意 誤った取り扱いをすると、人が被害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない。感電やショートの原因になります。
- 製品の上に乗ったり物を載せたりしない。
- 転倒・落下によるケガ、こぼれた水による漏電などの原因になります。
- 可燃性のスプレーを近くで使用しない。
- また、近く可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで発火の原因になります。
- 水のかかるところで使用禁止。
- 電源プラグは定期的に確認する。
- ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災などの原因になります。
- ブレーカー付タップの取り付けが必要です。
- ブレーカー付タップが取り付けられていないと製品の破損や、発火の原因になります。
- 漏電しゃ断器の取り付けが必要です。漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電の原因になります。
- 漏電しゃ断器の動作を定期的に確認する。
- 誤作動されるときは取扱説明書を添付のこと。
- 空気の吹き出し口や吸い込み口に指や棒などを入れない。
- 内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。
- 電源プラグの差し込みは確実に。
- 使用時以外は電源プラグを抜く、電源プラグを抜くときは、プラグの先端を持って抜く。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や火災の原因になります。
- 日常点検、手入れ時にも必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
- 長期間使わないときは、コンセントから電源プラグを抜く。
- ホコリが溜まって発熱・発火の原因になります。
- ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

使用上の注意（警告）

警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定されるもの。

接触禁止
濡れた手でスイッチ操作などをしない。フィンに直接手を触れないでください。また、電源プラグなどの電気部品には触れないでください。感電の原因になります。

分解禁止
改造はしない。改造された場合は、保証対象外となります。専門業者以外の人は絶対分解、修理をしない。分解、修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。

フィルター扉を開けたまま運転しない。機械内部に触れるとケガ・感電の原因になります。製品や機械室に直接水をかけない。また、水を使って洗わないでください。感電や火災などの原因になります。電源コードを破損したり加工しない。重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、はさまんだりすると電源コードが破損し、感電や火災などの原因になります。

異常時は運転を停止し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。漏電しゃ断器が作動したときは、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。無理に電源の復帰をすると、感電・火災などの原因になります。

移動は専門業者にご相談ください。据え付けに不備があると、水などの漏れ、感電・火災などの原因になります。電源は専用コンセントを使用してください。電源コードの途中接続、タコ足配線などは、感電・火災などの原因になります。清掃・整備・点検のときは、元電源をしゃ断する。感電やケガ、火傷などの原因になります。

アース線を必ず接地すること。アース付コンセントを使用してください。アース端子が無い場合はアース接地工事を行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針などに接続しないでください。アース接地工事が不完全ですと、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線を使用しないでください。感電や発熱・火災の原因になります。異常時は運転を止めてから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。換気の出来る環境でご使用してください。移動する際は本体機の取っ手を使って移動させてください。底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れてください。

仕様

型 式	PSC-30ND/PSC-30NDJ
電 源	単相100V 50/60Hz
冷 房 能 力	2.5/3.0kW
消費電力（冷房）	1.1/1.35kW
定格電流（冷房）	11.2/13.5A
圧 縮 機	全閉ロータリー定格出力0.75kW
冷 媒	HFC R32 地球温暖化係数：GWP675
冷 媒 封 入 量	300g
保 護 装 置	オーバervロードプロテクター
除 温 処 理 方 法	ドレンレス
外 形 寸 法	W405xD430xH825mm（ダクト含まず）
電 源 コ ー ド	約2m
質 量	約47kg
冷 房 使 用 環 境	18～55°C

※上記冷房能力や電気特性は周囲温度35℃ 相対湿度60%の条件で強冷風運転時の値です。

注意

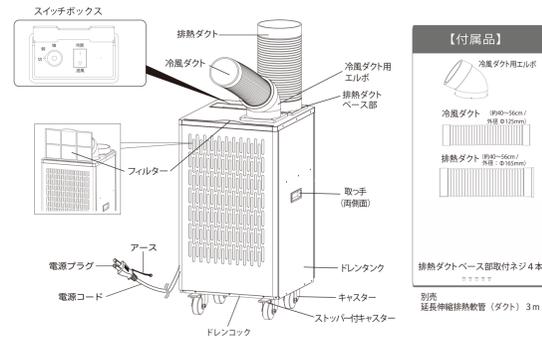
- 運転前、冷房が落ちまくって 数時間以上時間を置いてから電源を入れてください。
- スイッチをONにした直後、すぐに運転を再開しないでください。必ず3分以上お持ちになってから運転をおこなってください。保護機能が働き、冷えない（冷風がでない）場合があります。
- 電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機（コンプレッサー）を保護するために保護機能（オーバervロードプロテクター）が作動します。

廃棄について

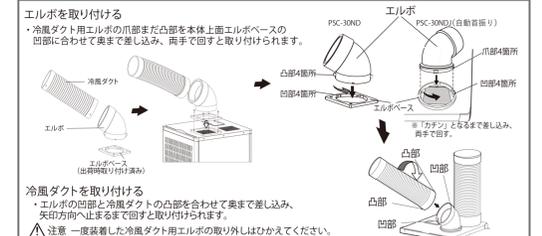
本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。廃棄するときは下記にご注意ください。

※本製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し適切に処理してください。廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

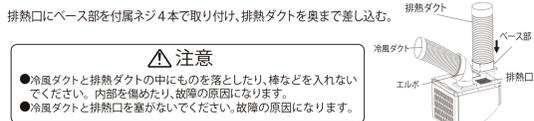
各部名称と機能



冷風ダクトの取り付け



排熱ダクトの取り付け

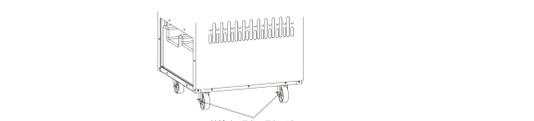
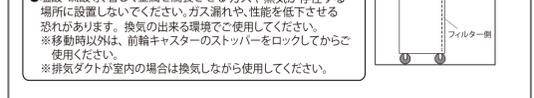


本体の設置

- フィルター-冷風ダクトは吹き出し口から30 cm以上、離して設置してください。
- フィルターは前面のみですと、壁に寄せて設置できます。

注意

- フィルターの前面、冷風ダクト・排熱口の吹き出し方向に障害物を置かないでください。
- 排熱ダクトからは熱風が排出されますので、熱に弱いもの等に直接熱風が当たらないように注意してください。
- 塩酸・硫酸等、著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。ガス漏れや、性能を低下させる恐れがあります。換気の出来る環境でご使用してください。
- ※移動時以外は、前輪キャスターのストッパーをロックしてからご使用ください。
- ※排気ダクトが室内の場合は換気しながら使用してください。



前輪キャスターにはストッパーが装備されています。移動時以外は、キャスターのストッパーをONにして本体が動かないように固定してください。

正しい使い方

本体と電源の接続

1.電源は、直接コンセントへ差し込みください。

注意

- 電源は直接コンセントからとのが望ましいのですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。

電源の長さ	公称断面積
15m以内	2.0mm ²

延長コードが細かったり、長すぎたりしますと電圧降下により冷風が出ないことや運転しない場合があります。

2.アースネジに電源コードのアース端子を取付けてください。
（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

注意

次のところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管・燃焼や引火の危険性があります。
- 水道管・プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- 避雷針・電話のアース線・落雷のときに大電流が流れ危険です。

警告

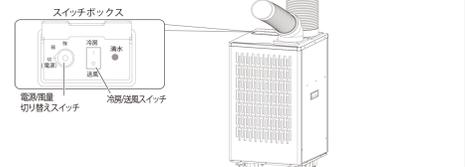
- 電気工事、アース工には資格が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 労働安全衛生規則第333条-第334条および電気設備の技術基準により、漏電遮断器の取付け-接地が義務づけられています。
- 漏電遮断機は15A、30mA、動作時間0.1sec以内の物をご使用ください。

正しい使い方（つづき）

操作方法 PSC-30ND（冷房・送風）

1.運転方法と風量調整
天板の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に直し運転を開始してください。

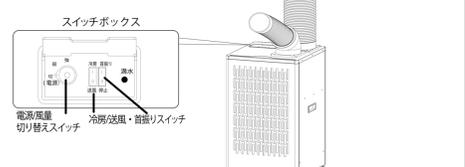
「送」：「強」で冷房風量を切り替え、「冷房/送風」機能を選択し冷房運転を開始してください。「弱」位置で電源OFFになります。



操作方法 PSC-30NDJ（冷房・送風・自動首振り）

1.運転方法と風量調整
天板の上にあるスイッチボックスのふたを開き、運転切り替えスイッチをお好みの位置に直し運転を開始してください。

「送」：「強」で冷房風量を切り替え、「冷房/送風」機能を選択し冷房運転を開始してください。「首振り」スイッチで首振り/停止を切り替えます。「弱」位置で電源OFFになります。



正しい使い方（つづき）

操作方法（つづき）

2.自動首振り機能
運転切り替えスイッチ横にありますスイッチを入ると冷風ダクトが約120°自動で振り回ります。

注意

- 自動首振り機能をご使用になる際は、あらかじめ周囲に障害物がいないことを確認してからスイッチを入れてください。



3.風向きの調整
冷風ダクト用エルボは風向方向で約210度回転し、冷風ダクトはフレキシブル性を持っていますので動作範囲内でお好みの方向に調整してご使用ください。

注意

- 冷風ダクト用エルボでの風向き調節の際には、冷風ダクト部で動かすのではなく、冷風ダクト用エルボを持って動かしてください。
- 冷風ダクトでの風向き調節の際には、冷風ダクト用エルボから冷風ダクトを取り外して冷風ダクトの調節を行い、冷風ダクト用エルボに取り付けてください。
- 冷風ダクト用エルボを取り付けただけで冷風ダクトの風向き調節は、自動首振り機能の破損等、故障の原因になります。
- 冷風ダクトの中にものを落としたり、棒などを入れてください。内部部品に傷めたり、故障の原因になります。

注意

- ドレン水量は、外気温、湿度など熱交換器やフィルターの汚れなどで大きく変わります。特に梅雨期など湿度の高い時期は、ドレン水量が増え満水になる場合がありますので、ご注意ください。
- ドレン水は酸化装置に溜まり、満水になると「満水」ランプが点灯し運転停止します。底部の排水口から排水レバーを回して水を捨ててください。
- 良く冷えているのに、酸化装置にドレン水が溜まらないときは、ドレン水は本機内部でほとんど蒸発している最良の状態です。
- 本機を移動させる際は、ドレン水が本体内に溜れますので、ドレン水を捨ててから移動させてください。

ドレンレスについて

操作方法

4.ドレンレスについて
本機は、除湿したドレン水は内部の酸化装置で気化させ、排気と一緒に排気します。この方式により、除湿水は本機内部でほとんど蒸発するため、ドレンレスです。本機は、ドレン水を感知する機能が付いています。方向・ドレン水量が異常に溜まり、感知されると「満水」ランプが点灯し運転停止します。底部のドレンコックから排水レバーを回して水を捨ててください。半移動の際は、冷気のため底部のドレンコックから排水レバーを矢印方向へ回して水を排出してください。シーズンオフや長期的使わない場合は、底部のドレンコックからドレン水を捨ててください。

お手入れと保管

お手入れ

1.フィルターのお手入れ
-フィルターを外せる位置まで冷風ダクトを回転させフィルターを上へ引き上げ外してください。
-フィルターのホコリを電氣掃除機などで吸い取ってください。
-汚れのひどいときは、水洗いでください。
-フィルターは、完全に乾かしてから取り付けてください。

注意

- フィルターの掃除はごまかすに行かないでください。
- フィルターが汚れていると本機内部が結露し、故障の原因になります。

2.本体のお手入れ
-やわらかい布などを水またはぬるま湯に浸し、たたくしほつてから使用してください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤をぬるま湯またはぬるま湯を使用してください。その場合、乾いた布などできれいに拭き取ってください。

注意

- 直接水をかけ掃除することは、絶対しないでください。
- 電氣絶縁がなくなり、ショート・感電・火災の原因となります。
- シャンプー・ペーパー・薬品・みかき粉等を使用しないでください。
- 塗料塗らなため、故障の原因になります。
- 化学ぞうきんを使用の場合は、その注意書に従ってください。

冷風ダクトを取外す
本体から冷風ダクトを取り外す際は、冷風ダクトをゆっくり右側へ止まるまで引き回してください。

注意

- 一度装着した冷風ダクト用エルボの取り外しは、ひかえてください。

お手入れと保管（つづき）

保管

●「お手入れ」方法に従って、お手入れしてください。

●シーズンオフや長期的使わない場合は、底部のドレンコックからドレン水を捨て、乾燥させてから保管してください。

●1時間ほど本体内部を乾燥させてください。

●ホコリがたまるないように適当なカバーをかけてください。

●部品をなくさないように、保管してください。

●お子様の手の届かないところに保管し、湿度の高いところ、風雨にさらされること、直射日光の当たるところはさけてください。

注意

- 保管するとき必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 感電やケガをする原因となります。
- 本機を横倒して保管しないでください。
- 再始動のとき、コンプレッサーなどの故障の原因になります。

※熱交換器、シロコファンなどの内部掃除は、お買い上げの販売店または保証書に記載されている相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな?」と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

症状	お確かめください
スイッチを入れても運転しない	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか? 停電はありませんか? ブレーカーが切れていませんか?
冷えない	保護機能（オーバervロードプロテクター）が作動中ではありませんか? →一度電源を切り、3分以上待ってから再運転してください。 フィルター→冷風吹き出し口・排熱口に障害物がよさかれていますか? フィルターが汚れていませんか? 周囲の湿度が55℃をこえていませんか? →本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。
水が漏れる	底部のドレンコックの排水レバーが回っていませんか? ドレン水酸化装置の故障はありませんか? 酸化装置のドレンホースが詰まっていますか? ドレン水酸化装置のセッティングが間違っていますか? 周囲の湿度が18℃未満ではありませんか? →本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。 フィルターが汚れていませんか?
霜が付く	

長年ご使用のスポットクーラーは点検を!

●スイッチを入れても時々運転しないことがある。
●運転中に異常な音や振動がある。
●本体が変形していたり、異常に熱い。
●臭い異音「におい」がある。
●その他の異常がある。

上記症状がなくても、お買い上げ後4～5年程度たちましたら、安全のため点検をご依頼ください。点検費用につきましては販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス（必ずお読み下さい）

保証書	修理を依頼されるときは
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお願いします。修理に申し込むときは保証書をご提示下さい。保証書の規定に従って修理させていただきます。	保証書に記入してある保証書をご提示下さい。保証書の規定に従って修理させていただきます。
ご不明な点や修理に関するご相談は	保証期間が終了しているときは
修理に関するご相談並びに不明な点は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせ下さい。	修理するに使用出来る場合には、ご希望により有償修理させていただきます。

保証書

保証期間 お買い上げ日より1年間

【持込修理】

- 《無償修理規定》
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で通電不能や故障した場合には、お買い上げの販売店にお届け下さい。
 - 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼下さい。
 - ご来店の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談下さい。
 - 保証期間内においての有効です。
 - 保証期間内で次の場合には有償修理になります。
(イ) 使用上の誤り (ロ) 不当な修理や改造による故障及び損傷
(ニ) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地災や異常電圧による故障及び損傷
(ホ) 本書の提示がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
 - 修理は基本的に不具合部品のみ個別交換対応させていただきます。
 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。紛失しないよう大切に保管して下さい。

プロモート株式会社
 〒565-0020 大阪府東淀川区立第2丁目3番18号
 お客様相談窓口 ☎06-6563-9066（受付時間）10:00～12:00・13:00～17:00（土、日、祝日を除く）